

# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 株式会社 日本一ソフトウェア  
 コード番号 3851 URL <http://www.nippon1.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新川宗平  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 世古哲久  
 四半期報告書提出予定日 平成30年11月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 058-371-7275

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	2,621	11.3	416	13.3	485	4.7	301	16.2
30年3月期第2四半期	2,956	48.4	480	43.0	509	65.5	359	177.0

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 307百万円 (19.7%) 30年3月期第2四半期 382百万円 (257.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	59.73	59.42
30年3月期第2四半期	71.60	71.49

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	5,006	3,363	65.4
30年3月期	4,551	3,024	65.0

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 3,272百万円 30年3月期 2,956百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		4.00	4.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,565	3.6	292	55.5	292	59.4	175	65.5	34.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期2Q	5,108,900 株	30年3月期	5,106,900 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

31年3月期2Q	58,030 株	30年3月期	58,001 株
----------	----------	--------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

31年3月期2Q	5,050,497 株	30年3月期2Q	5,024,629 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料公表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、雇用情勢の改善や設備投資の増加、個人消費が持ち直してきていることなどを要因として緩やかに景気回復基調で推移しており、引き続き緩やかな回復が続くことが期待されます。

当社グループが所属するゲーム業界では、家庭用ゲーム市場において、PlayStation4及びNintendo Switchの売上がハードウェア、ソフトウェアともに堅調に推移いたしました。PlayStation4の安定した売上の継続、Nintendo Switchの順調な普及拡大により、家庭用ゲーム市場の活性化への期待が高まっております。スマートフォンゲーム市場においては、既存の知的財産を利用したカードゲームやRPGなどの新しいゲームアプリが配信されることで、さらなるコンテンツの拡充が進んでおります。

当社グループは、このような経営環境の中、あらゆるエンターテインメント分野で活躍できる強いコンテンツメーカーとして、世界中の方々に楽しさを提供できるよう『商品力強化』『技術力強化』『コンシューマー依存からの脱却』『海外展開強化』『グループ間シナジー強化』『組織強化』を中期経営戦略として取り組んで参ります。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの状況は以下の通りです。

パッケージタイトルとして『嘘つき姫と盲目王子』、『イースVIII -Lacrimosa of DANA-』、『CLOSED NIGHTMARE (クロズド・ナイトメア)』、『ルフランの地下迷宮と魔女ノ旅団』、『魔界戦記ディスガイアRefine』の合計5タイトルを発売いたしました。また、10月に発売予定の『夜廻と深夜廻 for Nintendo Switch』、11月に発売予定の『ラピス・リ・アビス』についても開発を進めております。

日本一Indie Spiritsにおきましては、『Yonder 青と大地と雲の物語』(ダウンロード専用タイトル)を発売いたしました。また、12月には『Rainbow Skies(レインボースカイ)』の発売を予定しております。今後も海外タイトルを積極的に発掘し、収益拡大を目指して参ります。

その他におきましては、PlayStation Network、Steam及びApp Storeなどを通じたゲームソフト及びダウンロードコンテンツの販売、ゲームソフトの受託開発及びカードゲームショップ「プリニークラブ」の運営を引き続き行って参りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,621,608千円(前年同期比11.3%減)、営業利益416,257千円(前年同期比13.3%減)、経常利益485,598千円(前年同期比4.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益301,646千円(前年同期比16.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,006,640千円となり、前連結会計年度末に比べ454,971千円の増加となりました。

主な流動資産の増減は、現金及び預金の増加(前連結会計年度末に比べ320,780千円の増加)、受取手形及び売掛金の増加(前連結会計年度末に比べ197,844千円の増加)、仕掛品の増加(前連結会計年度末に比べ68,616千円の増加)によるものであります。

主な固定資産の増減は、建物及び構築物の減少(前連結会計年度末に比べ11,583千円の減少)によるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債は1,643,049千円となり、前連結会計年度末に比べ115,722千円の増加となりました。

主な流動負債の増減は、短期借入金の減少(前連結会計年度末に比べ90,000千円の減少)、賞与引当金の減少(前連結会計年度末に比べ42,516千円の減少)、未払法人税等の増加(前連結会計年度末に比べ24,170千円の増加)、その他負債の増加(前連結会計年度末に比べ175,408千円の増加)によるものであります。

主な固定負債の増減は、長期借入金の増加(前連結会計年度末に比べ3,535千円の増加)によるものであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は3,363,590千円となり、前連結会計年度末に比べ339,249千円の増加となりました。

主な純資産の増減は、利益剰余金の増加(前連結会計年度末に比べ273,057千円の増加)、為替換算調整勘定の増加(前連結会計年度末に比べ103,299千円の増加)、その他有価証券評価差額金の減少(前連結会計年度末に比べ63,245千円の減少)によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は1,917,207千円となり、前連結会計年度末に比べ320,780千円の増加となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は344,606千円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益448,519千円、売上債権の増加額181,779千円、前受金の増加額123,027千円、法人税等の支払額112,124千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は10,088千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出9,224千円、無形固定資産の取得による支出2,302千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は108,847千円となりました。これは主に、短期借入金の純減額90,000千円、配当金の支払額20,205千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、堅調に推移いたしておりますが、第3四半期連結会計期間以降の商品の販売動向等、いまだ不確定な要素を含んでおります。

従いまして、平成30年3月期決算短信(平成30年5月11日付公表)において発表いたしました業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,596,427	1,917,207
受取手形及び売掛金	270,961	468,805
商品及び製品	48,538	93,820
仕掛品	407,348	475,964
前払費用	263,053	214,209
その他	184,164	78,475
貸倒引当金	△5,808	△22,148
流動資産合計	2,764,684	3,226,335
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物(純額)	257,244	245,661
機械装置及び運搬具(純額)	8,526	8,283
土地	253,780	253,780
その他(純額)	23,864	22,884
有形固定資産合計	543,415	530,609
無形固定資産	24,909	23,901
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,192,047	1,190,458
その他	26,611	35,335
投資その他の資産合計	1,218,659	1,225,793
固定資産合計	1,786,984	1,780,304
資産合計	4,551,668	5,006,640

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	109,905	118,078
短期借入金	90,000	—
未払金	146,586	137,232
未払法人税等	77,229	101,400
賞与引当金	111,545	69,028
売上値引引当金	221,153	262,935
その他	147,417	322,825
流動負債合計	903,837	1,011,500
固定負債		
長期借入金	565,201	568,737
退職給付に係る負債	37,820	38,263
その他	20,466	24,548
固定負債合計	623,489	631,548
負債合計	1,527,327	1,643,049
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	543,442	544,585
資本剰余金	533,442	534,585
利益剰余金	1,896,767	2,169,824
自己株式	△16,872	△16,914
株主資本合計	2,956,779	3,232,080
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△34,031	△97,277
為替換算調整勘定	34,097	137,397
その他の包括利益累計額合計	66	40,120
新株予約権	67,495	91,389
純資産合計	3,024,341	3,363,590
負債純資産合計	4,551,668	5,006,640

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
売上高	2,956,394	2,621,608
売上原価	1,639,244	1,396,016
売上総利益	1,317,149	1,225,592
販売費及び一般管理費	836,959	809,335
営業利益	480,190	416,257
営業外収益		
受取利息	22,786	12,770
受取配当金	79	65
為替差益	7,095	57,349
その他	1,472	2,792
営業外収益合計	31,433	72,977
営業外費用		
支払利息	1,853	2,595
投資事業組合運用損	102	644
その他	323	395
営業外費用合計	2,279	3,636
経常利益	509,344	485,598
特別利益		
投資有価証券売却益	21,310	—
新株予約権戻入益	—	974
特別利益合計	21,310	974
特別損失		
固定資産除却損	2,432	38,053
特別損失合計	2,432	38,053
税金等調整前四半期純利益	528,222	448,519
法人税等	168,434	146,873
四半期純利益	359,787	301,646
親会社株主に帰属する四半期純利益	359,787	301,646



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	359,787	301,646
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,224	△63,245
為替換算調整勘定	5,955	103,299
その他の包括利益合計	23,180	40,053
四半期包括利益	382,967	341,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	382,967	341,699
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	528,222	448,519
減価償却費	18,466	15,912
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8	15,836
賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,544	△45,570
売上値引引当金の増減額(△は減少)	160,732	25,706
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	2,875	442
受取利息及び受取配当金	△22,865	△12,835
支払利息	1,853	2,595
投資事業組合運用損益(△は益)	102	—
為替差損益(△は益)	476	△33,921
投資有価証券売却損益(△は益)	△21,310	—
固定資産除却損	2,432	38,053
売上債権の増減額(△は増加)	△415,302	△181,779
たな卸資産の増減額(△は増加)	7,634	△103,242
仕入債務の増減額(△は減少)	173,408	△4,961
前渡金の増減額(△は増加)	△13,572	△785
前払費用の増減額(△は増加)	150,329	65,199
前受金の増減額(△は減少)	21,247	123,027
その他	32,006	103,721
小計	591,200	455,918
利息及び配当金の受取額	22,884	3,408
利息の支払額	△1,853	△2,595
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	7,814	△112,124
営業活動によるキャッシュ・フロー	620,046	344,606
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,941	△9,224
有形固定資産の売却による収入	—	1,586
無形固定資産の取得による支出	△1,650	△2,302
投資有価証券の取得による支出	△568,106	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	478,261	—
その他	497	△147
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,939	△10,088
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△110,000	△90,000
長期借入れによる収入	524,059	—
長期借入金の返済による支出	△474,113	—
株式の発行による収入	15,820	1,400
自己株式の取得による支出	△1	△42
配当金の支払額	△15,054	△20,205
財務活動によるキャッシュ・フロー	△59,290	△108,847
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,275	95,109
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	476,091	320,780
現金及び現金同等物の期首残高	1,181,316	1,596,427
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,657,408	1,917,207

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

海外連結子会社の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(セグメント情報)

**【セグメント情報】**

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。